

調査② JSA-S1004の相互承認のあり方に関する調査について

相互承認を行う場合の課題

- ① 相互承認する規格の要求事項が大幅に異なる場合は、相互承認スキームが成り立たない。
- ② 相互承認を実施する認証機関の審査方法が異なる場合は、認証の品質の同等性が担保できない。
- ③ 審査力量が異なる場合は審査の同一性が担保できない。

相互承認の必要条件

1

相互承認する規格の要求事項が同一であること

JSA-S1004と国家規格の要求事項が同一

2

認証審査の方法が同等であること

JSA-S1004認証審査ガイドラインに基づいていること

3

認証機関の審査力量が同等であること

認証マニュアル及び担当審査員の審査能力などが認証機関の間で同等であること

審査力量の同等性の判断材料について

IAF(International Accreditation Forum ,Inc. 国際認定フォーラム)加盟の認定機関(マレーシアにおいては、マレーシア標準局のみ)が、認証機関を認定する際に、認証マニュアルの内容及び審査員の審査能力などについて一定の水準であるを求め、認定後もその水準を維持しているか定期的に点検する。このため、認証機関における実務においては、IAF加盟の認定機関から認定を受けている認証機関同士は審査力量の同等であるとされる。